

平成26年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」検証シート

大 阪 市 立 木 津 中 学 校

生徒数

46

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール 投げ	体力合計点
男子	29.92	29.04	39.96	49.88		82.50	8.05	196.96	20.79	40.96
大阪市	29.42	27.25	40.64	50.72	406.21	83.32	8.13	188.65	20.44	40.47
全国	29.00	27.45	42.92	51.31	392.89	85.29	8.03	193.43	20.86	41.74
女子	23.38	24.65	38.59	44.81		59.00	8.72	170.81	14.09	51.41
大阪市	23.98	22.69	43.59	45.42	302.75	56.63	9.01	163.40	12.82	47.51
全国	23.70	23.07	45.23	45.63	290.64	57.77	8.87	166.53	12.88	48.66

結果の概要

男子は、体力合計点でほぼ全国平均と同じである。種目別では、握力・上体起こし・立ち幅とびで全国平均を上回り、長座体前屈・反復横とび・20mシャトルランでは全国平均を下回っている。
女子は、体力合計点で全国平均を大きく上回っている。種目別では、上体起こし・20mシャトルラン・立ち幅とび・ハンドボール投げで全国平均を上回っているが、他の種目は全国平均なみであるが、長座体前屈は全国平均を大きく下回っている。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

体育の授業において、準備運動に柔軟性や筋力を高めるための補強運動を取り入れている。そのことが、一定の成果につながっていると思われる。今後も、体づくりの運動や体を動かすことを重視した取り組みを継続していく。ただ、長座体前屈や反復横とびについては、男女ともに全国平均を下回っており、筋力に比べ、柔軟性・敏捷性に課題があると思われる。特に長座体前屈については男女とも全国平均を大きく下回っており、体育の授業を中心に、バランスよく全体の体力の底上げを図る必要がある。学校行事・学年行事において、球技大会や水泳大会等体育的行事を取り入れており、全体的に運動に対する興味・関心が高い。今後も継続して取り組みを進めていくとともに、一部運動嫌いの生徒に運動の楽しさを体感させるよう指導法を工夫する。

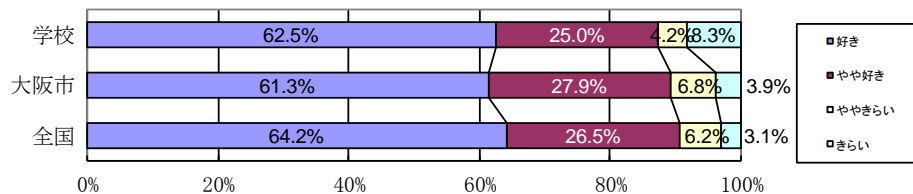
運動やスポーツについて（男子）

質問
番号

質問事項

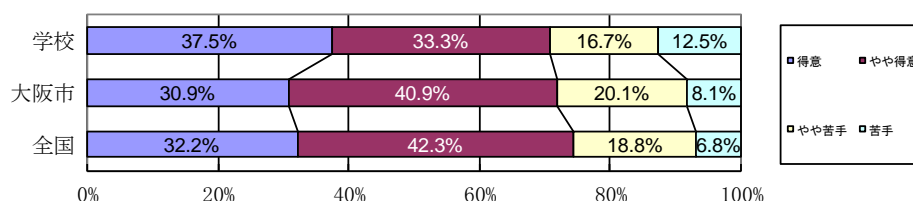
1

運動（体を動かす遊びを含む）
やスポーツをすることは好きで
すか



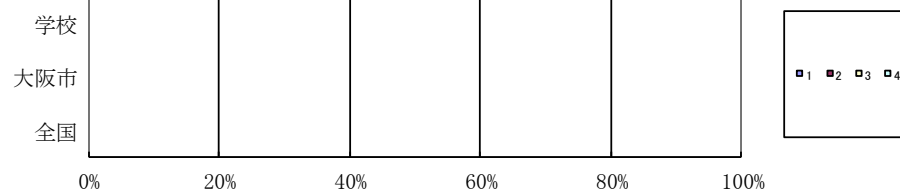
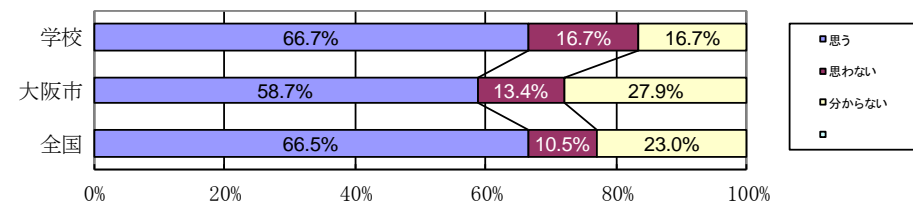
2

運動（体を動かす遊びを含む）
やスポーツをすることは得意で
すか。



3

中学を卒業した後、自主的に
運動やスポーツをする時間をもち
たいと思いますか。



成果と課題

「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」、また、「得意ですか」に対して肯定的な回答の割合は全国平均なみである。一方、「苦手」と回答している割合は全国平均より高い。体育の授業や体育的行事を通して、運動する楽しさを体感させており、運動への興味関心は高く、卒業後自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと回答した生徒の割合は高い。苦手意識を持つ生徒への興味づけや取り組みが課題である。

今後の取組

体育的行事に積極的に参加しており運動に対する意識は高い。卒業後も自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思う生徒の割合も高い。今後も、体力づくりの目標をもたせ、苦手な生徒も意欲を持って取り組めるように授業内容や効果的な指導法の工夫改善につとめる。

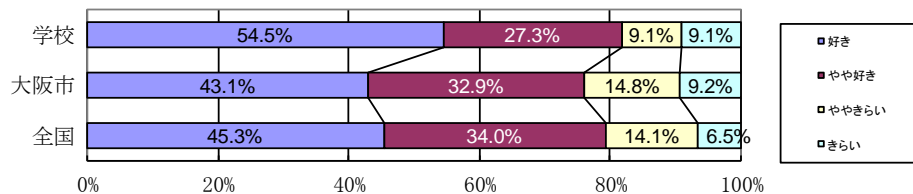
運動やスポーツについて（女子）

質問
番号

質問事項

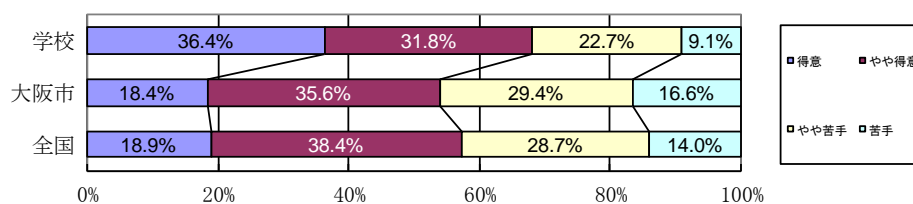
1

運動（体を動かす遊びを含む）
やスポーツをすることは好きで
すか



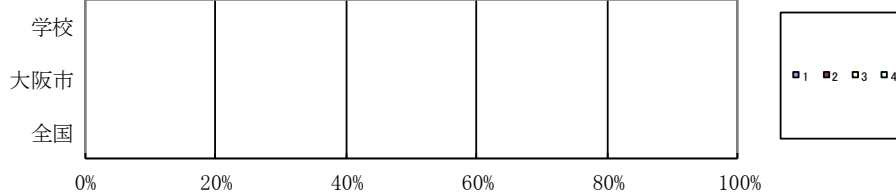
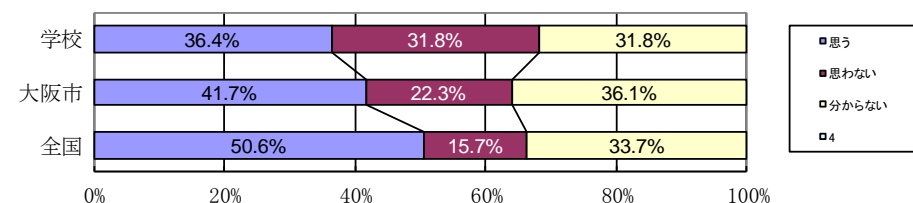
2

運動（体を動かす遊びを含む）
やスポーツをすることは得意で
すか。



3

中学を卒業した後、自主的に
運動やスポーツをする時間をもち
たいと思いますか。



成果と課題

「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」、また、「得意ですか」に対して肯定的な回答の割合が全国平均よりかなり高く、運動への興味・関心の高さが十分にうかがわれる。体育の授業や体育的行事にも積極的に参加しており、運動する楽しさを十分体感していると思われる。

今後の取組

運動に対する意識は高いが、卒業後も自主的に運動やスポーツをする時間をもちたいと思う生徒の割合は男子に比べてかなり低く、大阪市や全国よりも低い。今後も、目標を持って運動やスポーツに取り組むよう啓発するとともに、生涯体育として楽しんで活動できる環境づくりが必要と思われる。

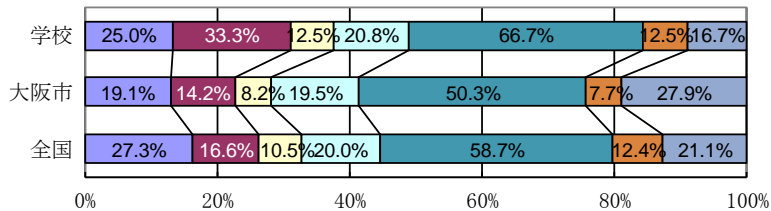
学校の保健体育の授業以外での運動やスポーツについて（男子）

質問
番号

質問事項

10

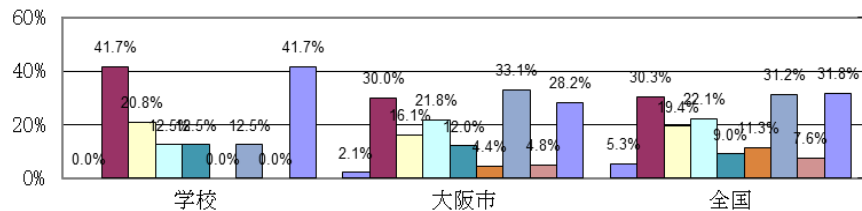
オリンピック・パラリンピックを日本で行うことになりましたが、あなたの今の気持ちにあてはまるものをすべて選んでください。



- ☐ 運動やスポーツに関心が高まってきた
- ☐ オリンピック・パラリンピックの種目を自分も行ってみたい
- ☐ オリンピック・パラリンピックの内容・歴史を知りたい
- ☐ 自分も選手として出場してみたい
- ☐ 試合を見に行ってみたい
- ☐ 大会開催の手伝いやボランティアをしてみたい
- ☐ 分からない

5

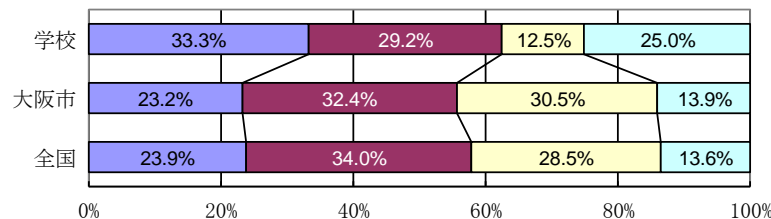
放課後や学校が休みの日に、どのような場所で運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツを行っていますか。あてはまるものをすべて選んでください。



- ☐ 公民館や児童館
- ☐ 学校の校庭
- ☐ 学校の体育館
- ☐ 地域のグラウンド
- ☐ プール
- ☐ 地域の体育館
- ☐ 地域の公園
- ☐ 海や川などの自然の中
- ☐ その他

8

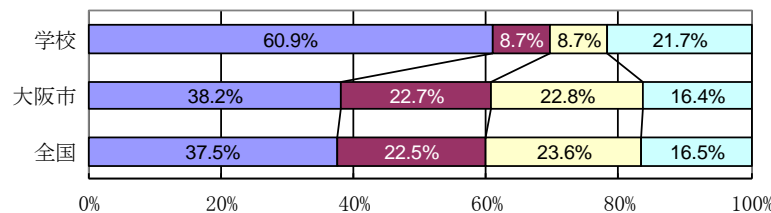
家の人から運動やスポーツを積極的にすすめられることはありますか。



- ☐ よくある
- ☐ ときどきある
- ☐ あまりない
- ☐ まったくない

9

放課後や学校が休みの日に、ボールなどを使って投げる運動をすることはありますか。



- ☐ よくある
- ☐ ときどきある
- ☐ あまりない
- ☐ まったくない

成果と課題

放課後や学校が休みの日に、学校の校庭や体育館で運動やスポーツをする生徒の割合が高いのは、部活動に熱心に取り組んでいる結果と思われる。また、放課後や学校が休みの日にボールを使って運動する生徒の割合がかなり高い。家の人も、積極的に子どもに運動・スポーツを進めている現状である。

今後の取組

オリンピック・パラリンピックを日本で行うことに対して興味・関心が高く、その種目を行ってみたいと思っている生徒の割合も高い。運動・スポーツ全般に興味・関心の高さがうかがわれる。今後も、運動・スポーツに興味・関心だけでなく意欲的に取り組む姿勢が継続できるようにしていく。家の人も積極的に運動・スポーツを進めていることから、家庭との連携・協力を強めていきたい。

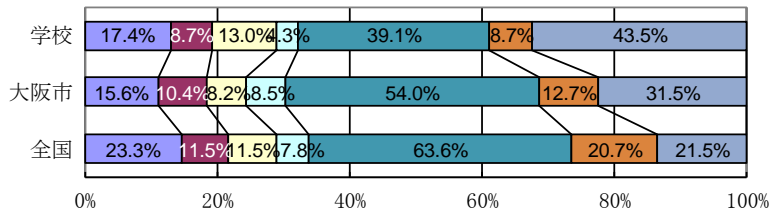
学校の保健体育の授業以外での運動やスポーツについて（女子）

質問
番号

質問事項

10

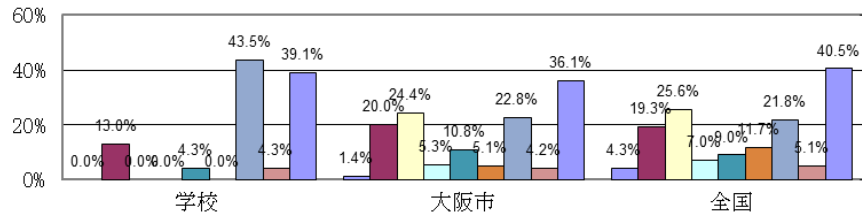
オリンピック・パラリンピックを日本で行うことになりましたが、あなたの今の気持ちにあてはまるものをすべて選んでください。



- ☐ 運動やスポーツに関心が高まってきた
- ☐ オリンピック・パラリンピックの種目を自分も行ってみたい
- ☐ オリンピック・パラリンピックの内容・歴史を知りたい
- ☐ 自分も選手として出場してみたい
- ☐ 試合を見に行きたい
- ☐ 大会開催の手伝いやボランティアをしてみたい
- ☐ 分からない

5

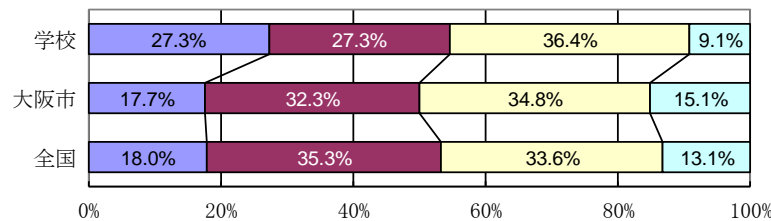
放課後や学校が休みの日に、どのような場所で運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツを行っていますか。あてはまるものをすべて選んでください。



- ☐ 公民館や児童館
- ☐ 学校の校庭
- ☐ 学校の体育館
- ☐ 地域のグラウンド
- ☐ プール
- ☐ 地域の体育館
- ☐ 地域の公園
- ☐ 海や川などの自然の中
- ☐ その他

8

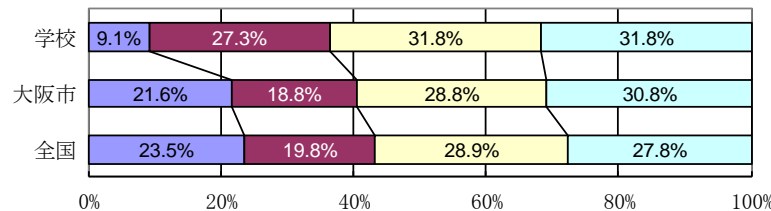
家の人から運動やスポーツを積極的にすすめられることはありますか。



- ☐ よくある
- ☐ ときどきある
- ☐ あまりない
- ☐ まったくない

9

放課後や学校が休みの日に、ボールなどを使って投げる運動をすることはありますか。



- ☐ よくある
- ☐ ときどきある
- ☐ あまりない
- ☐ まったくない

成果と課題

放課後や学校が休みの日に、男子が学校の校庭や体育館で運動やスポーツを行っているのに対し、女子は地域の公園で体を動かしている割合が高い。家の人から運動やスポーツを積極的にすすめられることもあり、熱心に取り組む生徒がいる反面、放課後や学校が休みの日にボールを使って運動する生徒は少ない。

今後の取組

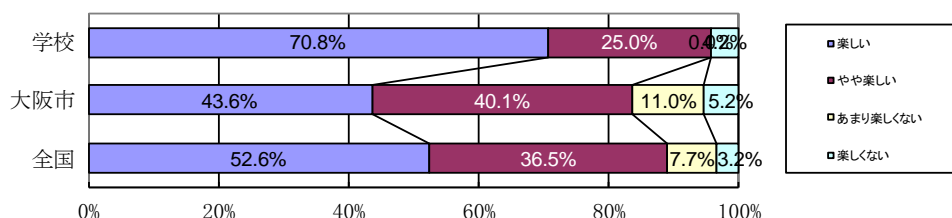
オリンピック・パラリンピックを日本で行うことに対して、手伝いやボランティアをしてみたいと思う生徒の割合は全国や大阪市より低く、今の気持ちも「わからない」と回答している生徒が多い。運動やスポーツへの取り組みや関心が将来につながっていくように効果的な取り組みを工夫する。

保健体育の授業について（男子）

質問 番号	質問事項
----------	------

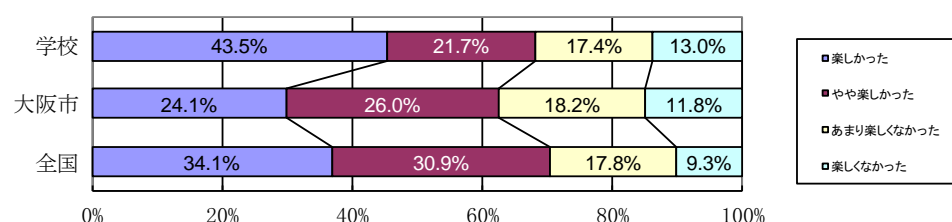
11

保健体育の授業は楽しいですか。



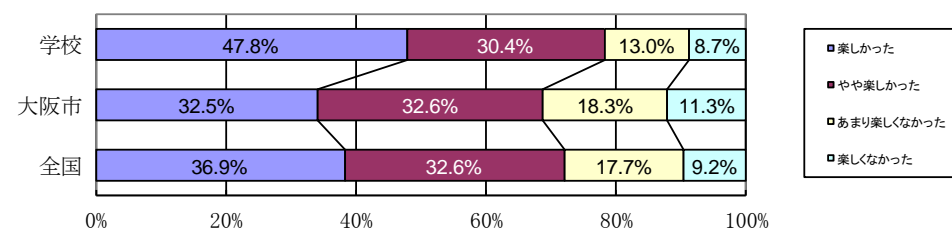
13 (2)

器械運動
(マット運動、鉄棒運動、跳び箱運動など)
「楽しかったか」



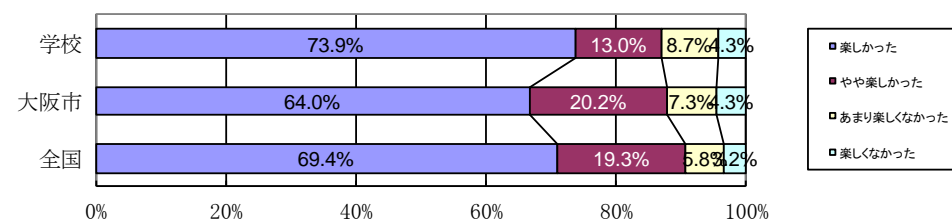
14 (2)

陸上競技
(短・長距離走、走り幅跳び、走り高跳びなど)
「楽しかったか」



16 (2)

球技
(サッカー、バレーボールなど
ボールを使う運動種目)
「楽しかったか」



成果と課題

保健体育の授業が「楽しい」と回答した割合が7割を超えており、大阪市や全国を大きく上回っている。種目別でも、体づくり運動・器械運動・陸上競技・水泳・球技・武道・ダンスの全てで「楽しい」と回答した割合が全国平均よりも高い。体育の授業で運動することの楽しさを体感させることを意識しており、また、少人数をいかして、教えあったり助け合ったりする学習の効果があらわれていると思われる。

今後の取組

男子は生徒数が少なく、全体に与える影響が大きい。運動に対する意識が高く、今後も体づくりの目標をもたせ、生徒が意欲的に取り組めるように授業内容の工夫改善に取り組み体力向上につとめる。

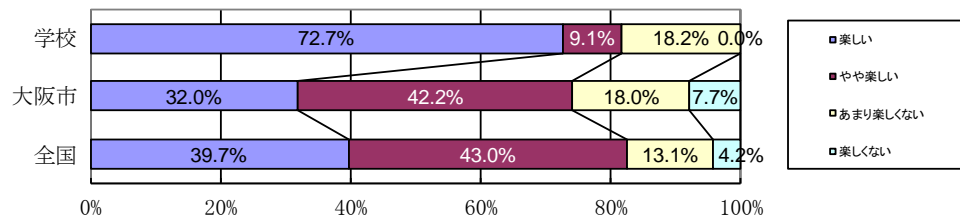
保健体育の授業について（女子）

質問
番号

質問事項

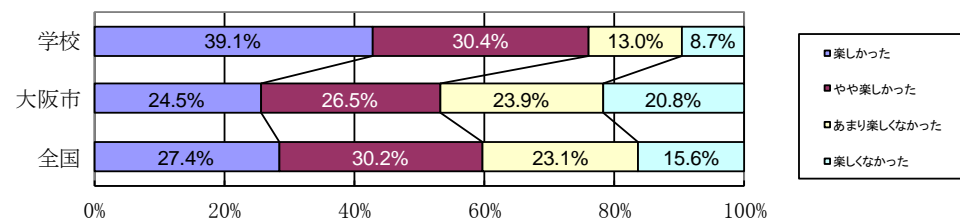
11

保健体育の授業は楽しいですか。



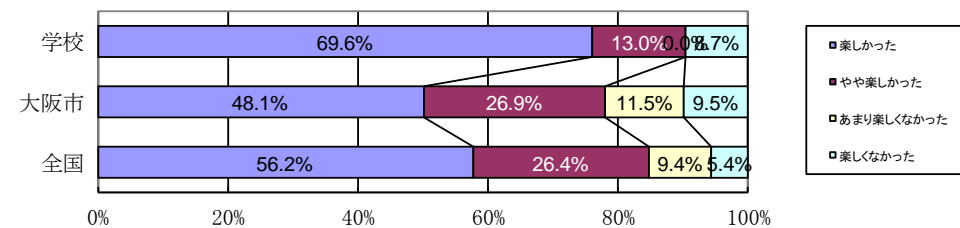
14 (2)

陸上競技
(短・長距離走、走り幅跳び、
走り高跳びなど)
「楽しかったか」



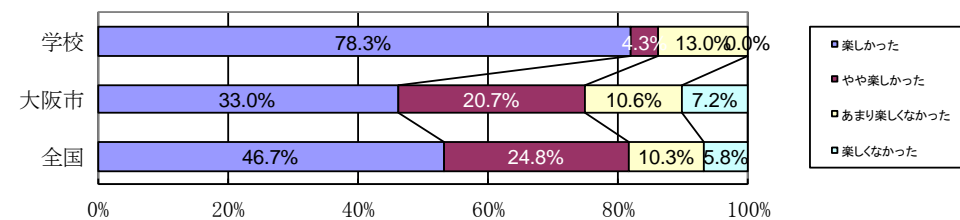
16 (2)

球技
(サッカー、バレーボールなど
ボールを使う運動種目)
「楽しかったか」



18 (2)

ダンス
(創作ダンス、フォークダンス、
現代的なリズムダンスなど)
「楽しかったか」



成果と課題

男子同様、保健体育の授業が「楽しい」と回答した生徒の割合が7割を超え、大阪市や全国を大きく上回っている。種目別では、体づくり運動・陸上・水泳・球技・武道・ダンスで「楽しい」と回答している生徒の割合が全国よりかなり高く、体育の授業を通して運動することの楽しさを体感させる点で効果が出ている。唯一、器械運動は「できた」「楽しい」と回答した生徒の割合が低く苦手傾向がみられる。

今後の取組

マット運動・鉄棒運動・跳び箱運動などの器械運動に積極的・意欲的に取り組めるように、指導内容の工夫をはかるとともに、運動・スポーツ全般に「楽しい」と体感できるように、今後も個々の生徒の実態に即した丁寧な指導を継続していく。

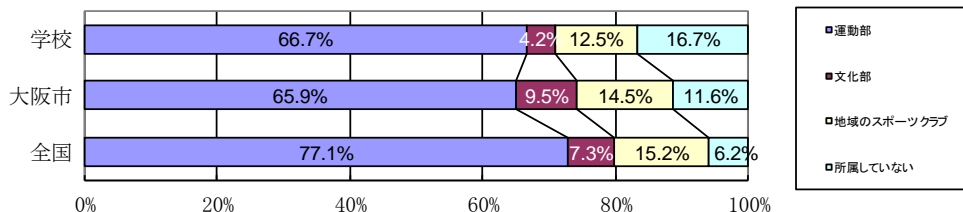
部活動等のことについて（男子）

質問
番号

質問事項

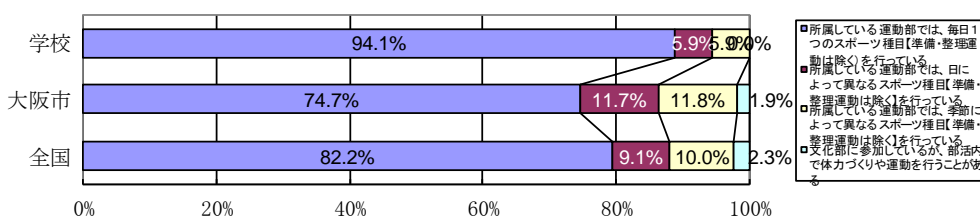
24

学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。あてはまるものをすべて選んでください。



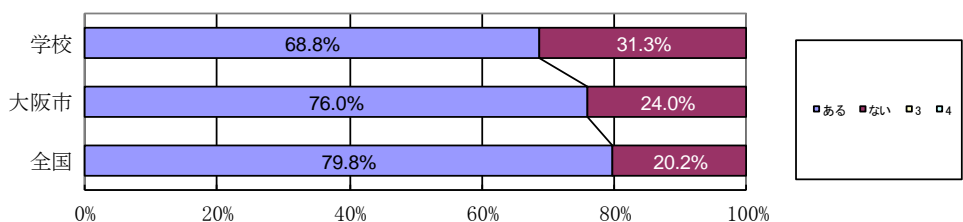
25

質問24で「運動部」「文化部」と答えた人は、活動内容にあてはまるものをすべて選んでください。



26

質問24で「運動部」と答えた人は、活動のあり方、内容、方法などについて、自分たちで考えたり、意見交換したり、顧問の先生や指導者と話し合ったりする機会がありますか。



成果と課題

学校の部活動に所属している割合は、全国や大阪市より低い。地域のスポーツクラブに所属している割合も全国に比べて低い。どちらにも所属していない割合が全国や大阪市より高く、小規模校として部活動の数が限られていることも一因であるが、部活動に所属している生徒は熱心に活動に励んでいる。

今後の取組

部活動のあり方・内容・方法などについて、自分たちで考えたり、意見交換したり、顧問の先生と話し合ったりする機会を増やしていくことで、部活動を活性化させていく。

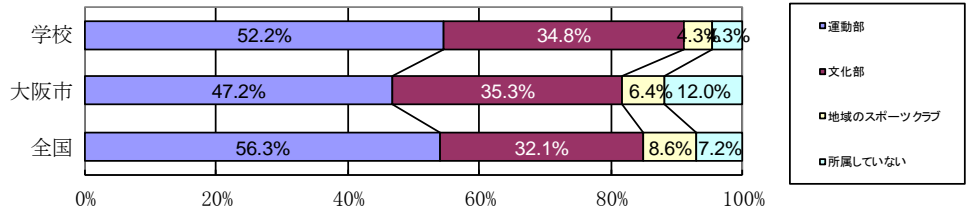
部活動等のことについて（女子）

質問
番号

質問事項

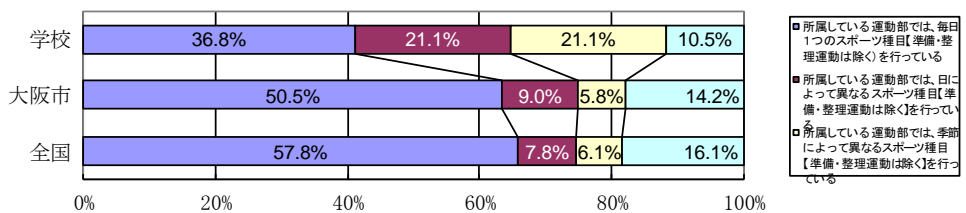
24

学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。あてはまるものをすべて選んでください。



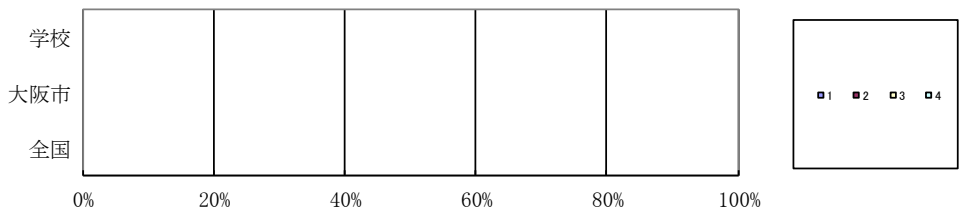
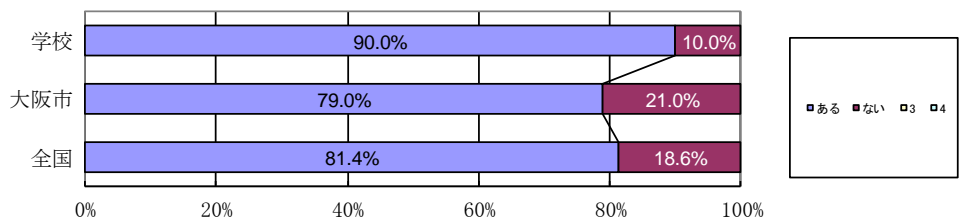
25

質問24で「運動部」「文化部」と答えた人は、活動内容にあてはまるものをすべて選んでください。



26

質問24で「運動部」と答えた人は、活動のあり方、内容、方法などについて、自分たちで考えたり、意見交換したり、顧問の先生や指導者と話し合ったりする機会がありますか。



成果と課題

学校の部活動に所属している生徒の割合は、大阪市より高く、半数は運動部に所属している。いずれにも所属していない生徒の割合は低く、部活動への興味・関心の高さがうかがわれる。運動部では、活動のありかた、内容、方法などについて、自分たちで考えたり、意見交換したり、顧問の先生や指導者と話し合ったりする機会が多いと回答していることから積極的・意欲的に参加できていると思われる。

今後の取組

現状の部活動は数が限られている。部活動を存続させることや活性化させることが必要であるが、小規模校で生徒数が少なく、指導できる教員の確保も求められる。